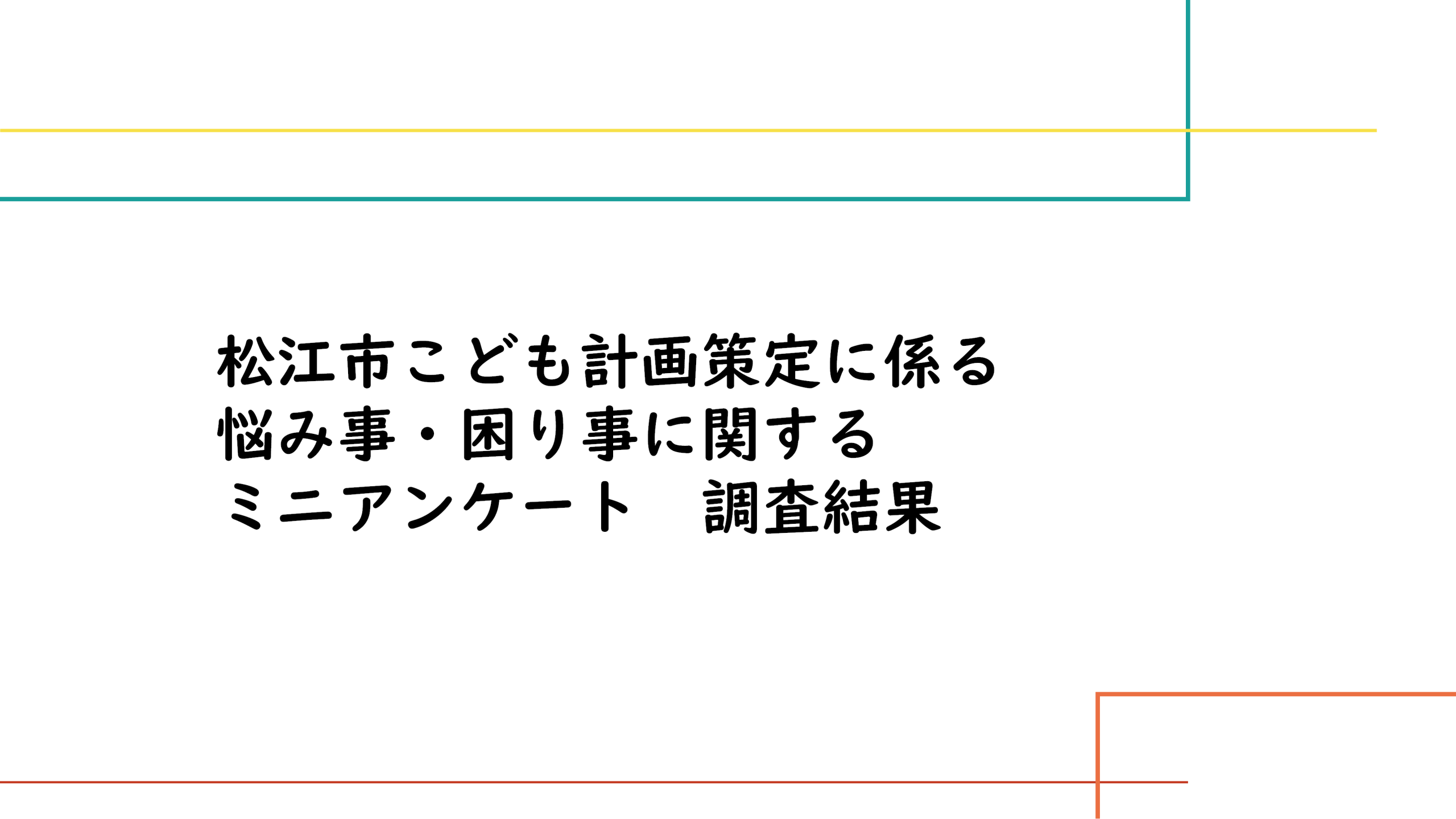




松江市こども計画策定に係る 悩み事・困り事に関する ミニアンケート 調査結果

1

調査の概要

調査目的

令和5年12月に閣議決定されたこども大綱をもとにした松江市版こども計画を策定するにあたり、こども大綱の目指す「こどもまんなか社会」はすべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会を実現するため、こども・若者の意見や行動を把握する。

調査の期間

- ・令和6年9月5日～9月30日

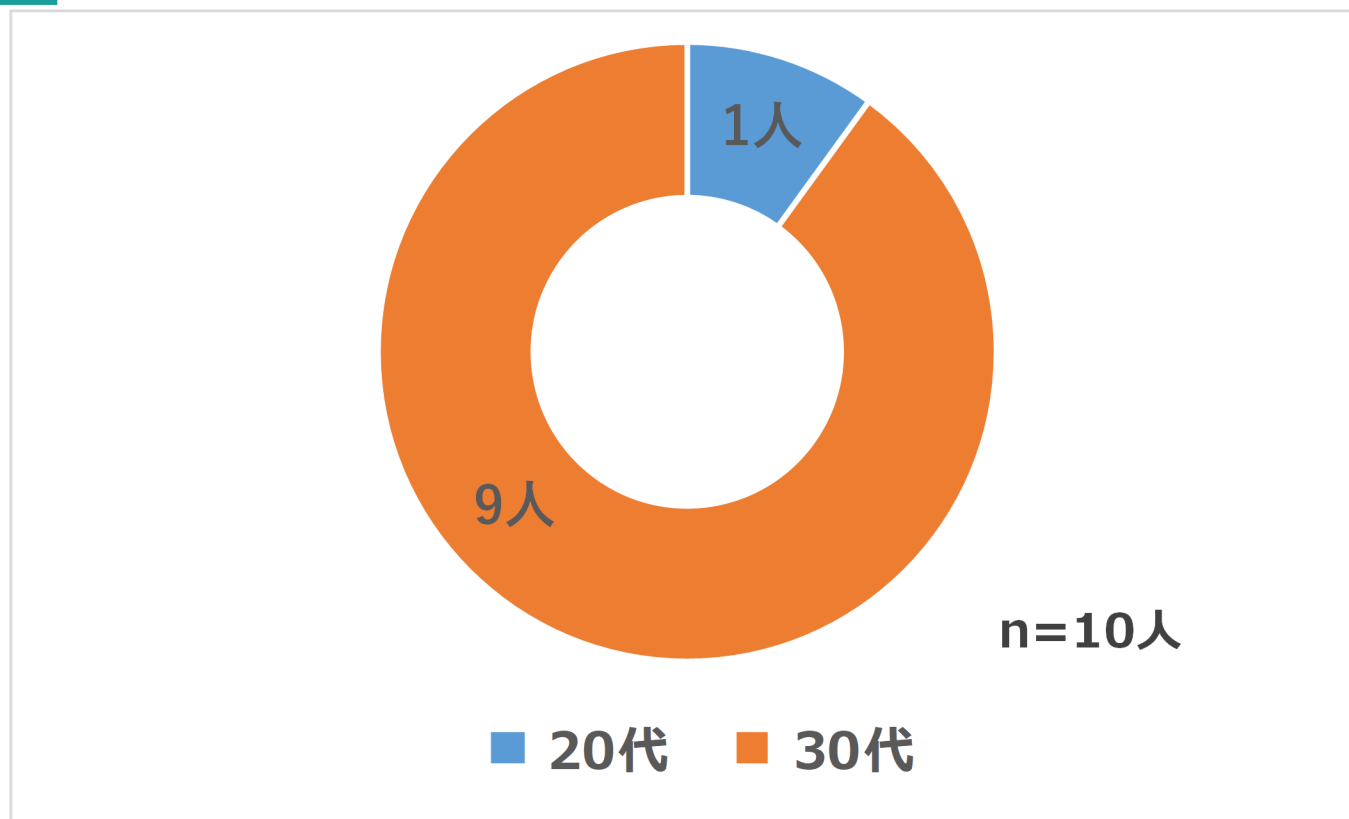
対象者

- ・松江市内に在住のこども～30代の皆さま

調査方法

- ・インターネットフォームを使ったWebアンケート

2. 回答者の年代



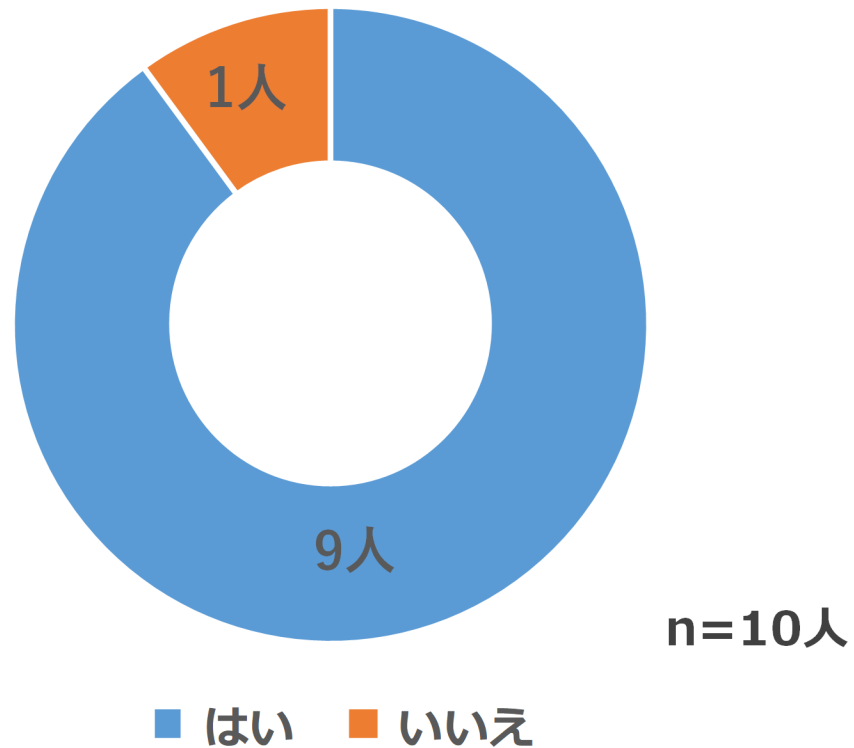
市の特設ホームページに本アンケートを掲載し、任意でご回答をいただいた。
総回答者数10人
年代は20代が1人、30代が9人であった。

・ 調査項目

1. あなたには今悩んでいることや困っていることがありますか。
2. 悩み事や困り事を誰に相談していますか（したいと思いますか）。
3. 悩み事や困り事をどんな方法だと相談しやすいですか（したいと思いますか）。
4. その他なんでも言いたいことがあれば書いてください。

3. 調査結果

1. あなたには今悩んでいることや困っていることがありますか。

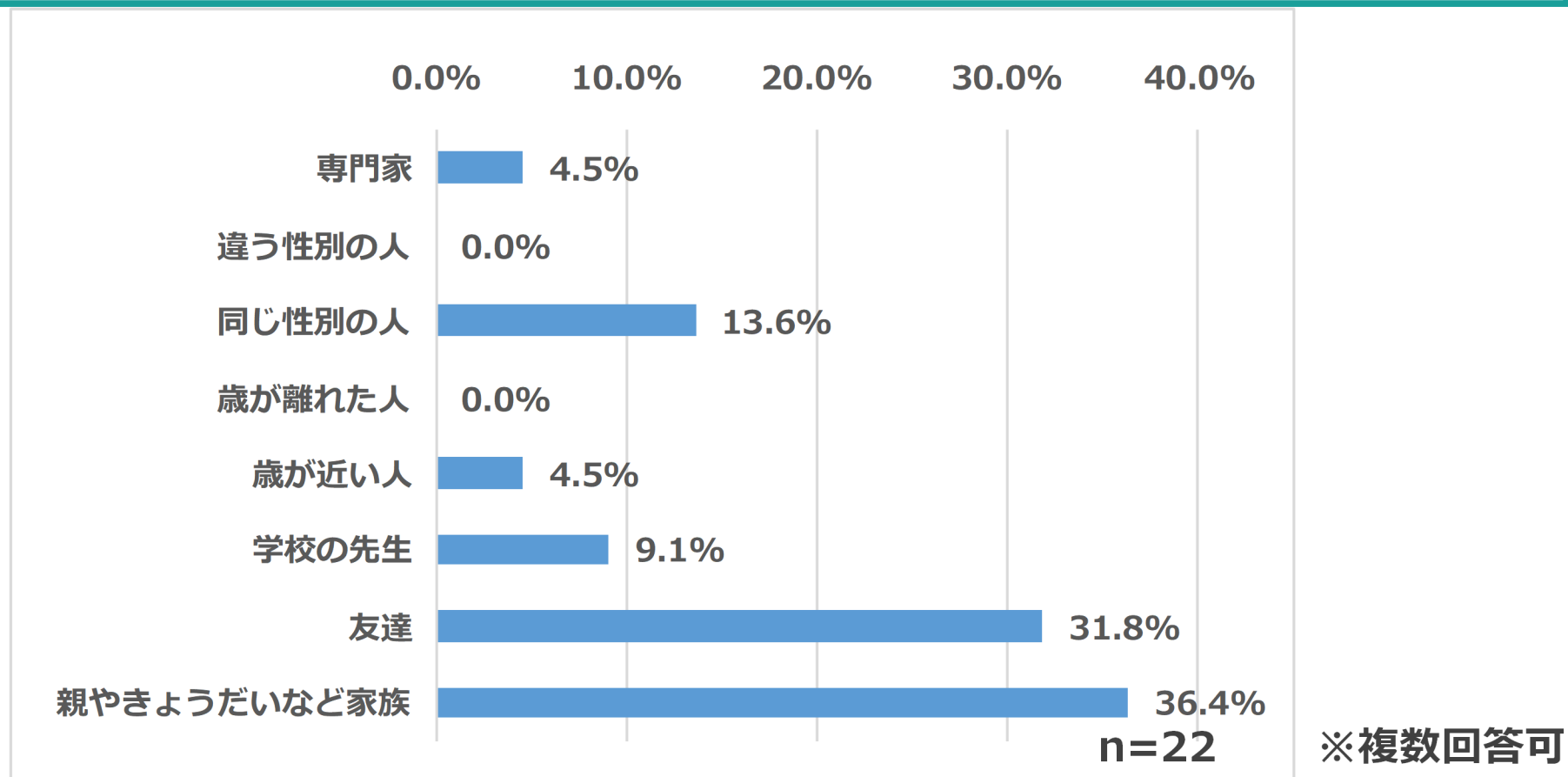


総評

10人の回答者のうち、悩みがある人は9人で、悩みのない人は1人であった。

3. 調査結果

2. 悩み事や困り事を誰に相談していますか。 (したいと思いますか)。

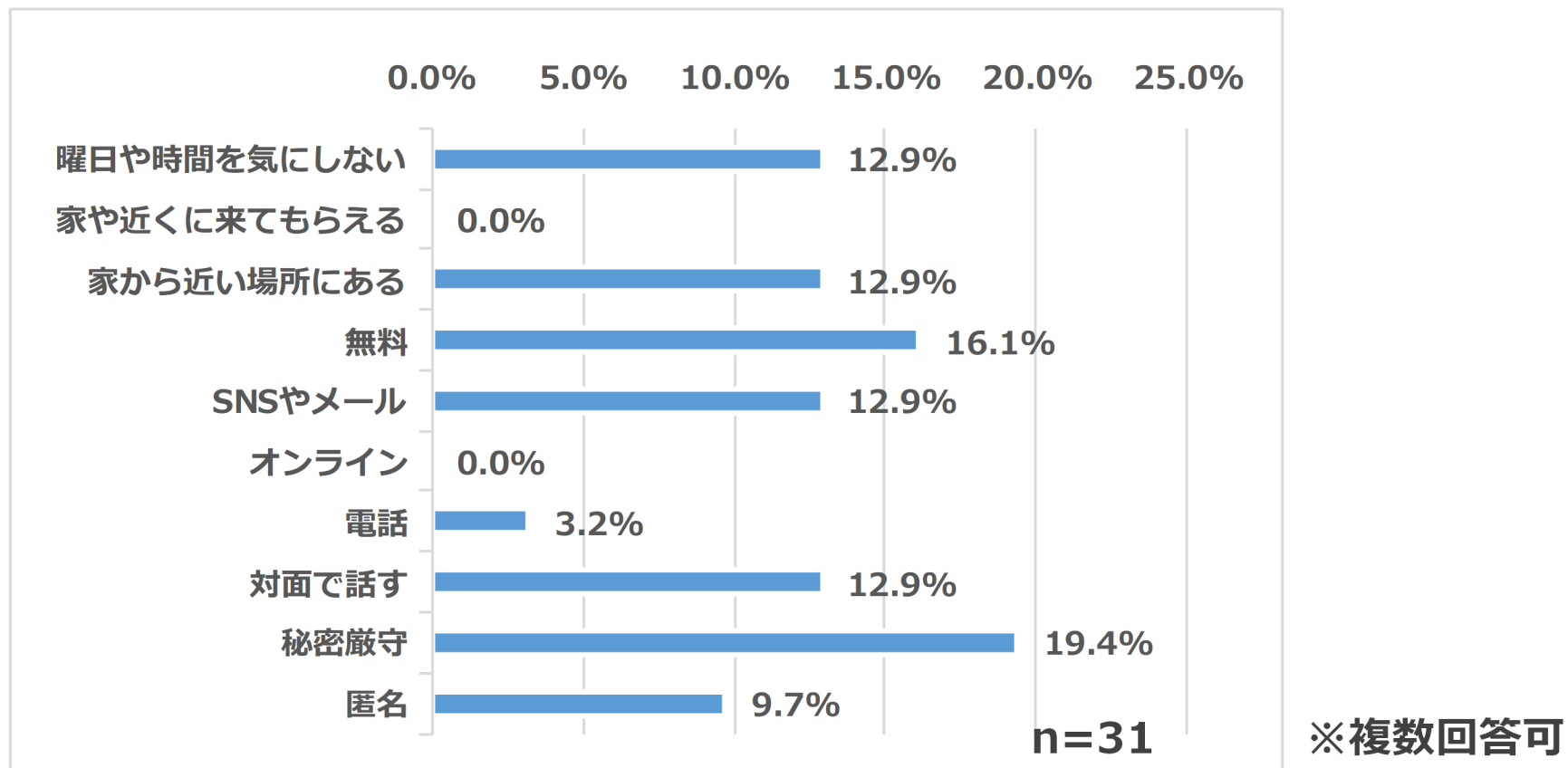


総評

「親やきょうだいなど家族」の回答が最も多く36.4%であった。次点で、「友達」が31.8%であった。

3. 調査結果

3. 悩み事や困り事をどんな方法だと相談しやすいですか。 (したいと思いますか)。



総評

「秘密厳守」の回答が最も多く19.4%であった。次点で、「無料」が16.1%であった。

3. 調査結果

4. その他なんでも言いたいことがあれば書いてください。

■回答いただいたご意見を分類別に記載します。

- ・ 病児保育に関すること。（利用しやすさ、障がいのある子の利用について）
- ・ 産婦人科に関すること。（待ち時間の長時間化、産婦人科数について）
- ・ こどもが1人で在宅する際の安全面に関すること。
- ・ スクールバス利用に関すること。（利用にあたって親の付き添いが必要性）
- ・ 育児・介護休業法における短時間勤務制度の対象年齢拡充に関すること。（3歳から小学校低学年までの引き上げ）
- ・ 相談機関の情報に関すること。（性教育・性被害、いじめ、不登校に関する適切な相談先）
- ・ こどもの遊び場に関すること。（雨の日でも利用できる広い遊び場について）